



2022年に日生町こうじま鴻島へ移住をされた
中島 康徳さん



移住先に離島を選んだ理由を教えてください

別荘に興味があり、自分たちの秘密基地が欲しくて関西や中国地方あたりを実際に出向いて物件を探していましたが、たまたまインターネットでこの鴻島にある物件に出会いました。決め手となったのは自分たちが拠点としていた兵庫県から離れすぎず、海の見える素晴らしいロケーション、背伸びしすぎない比較的手に入れやすい価格、離島という特別感、さらに私の大好物である真牡蠣の産地ということでした。

生活スタイルの変化について教えてください

大きな変化といえば、通勤に時間がかかるようになったことです。私は普通の会社員で兵庫県の神戸にある会社に勤めています。兵庫在住の時よりも、片道で1時間以上多くかかります。でも、できるだけ早く帰る事に集中したおかげで業務効率が上がりました。移住をする前の休日の過ごし方は、デパートでの買い物や映画鑑賞、旅行などを楽しんでいましたが、今はDIYや自宅周辺の草刈り、伐採などをして過ごしています。それを不憫に感じることはなくその時間が妻との楽しい過ごし方になっています。



イベントや参加行事を教えてください

日生周辺は夏は花火大会、冬は牡蠣まつり、春は牡蠣フェス、隣の島の頭島でもきれいな灯籠を並べた“あかりまつり”など開催されるイベントがたくさんあります。鴻島でのイベントはヨット乗船体験などがありますよ。私は鴻島で自治会の役員を務めているので、様々な行事に参加をしながら、行事のたびにSNSやブログを発信して、鴻島がさらに有名になるような活動をしています。

移住を計画されている方にアドバイスをお願いします。

穏やかでとても住みやすい地域だと思います。備前市も少子高齢化や建物の老朽化などが問題となっていますが、無駄にあらがうのではなく、自分たちのできる事を少しずつ行いながら、この町を盛り上げ、豊かにしようと思う方がたくさんいらっしゃいます。移住をして新しい挑戦をされている若い方が多くいます。また、それを応援しようと温かく見守ってくれる地域住民の方が大勢いらっしゃいます。移住を検討されている方は、ぜひ移住調査にいらしてください。

